

令和5年度（2023年度） 今治北高校大三島分校 シラバス

教科	商業	科目	マーケティング	学年	第3学年	類型	I
単位数	2単位	教科書	マーケティング 新訂版（実教出版）				
補助教材							

学習目標	マーケティングに関する基礎的な知識と技術を習得させ、その意義や役割を理解させるだけでなく、マーケティング活動を計画的・合理的に行う能力と態度を育てる。
------	-----------------------------------------------------------------------------

学期	月	単元	学習内容・単元の目標	定期 考查
1 学期	4月	第1章 現代市場と マーケティング	現代市場の特徴とマーケティングの概要を学習し、マーケティングの内容と手順を理解する。	中間 考查
	5月			
	6月	第2章 市場調査	市場調査の意味と意味と手順を学習し、データを正しく活用する能力を身に付ける。	
	7月	第3章 消費者行動	消費者の意思決定過程等を学習し、消費者行動の意味を理解する。	
2 学期	8月	第4章 販売計画	販売計画と販売予測の学習をし、販売計画が立案・実施・統制で成立していることを理解する。	中間 考查
	9月	第5章 製品計画	製品計画の内容や重要性を学習し、製品政策の意義について理解する。	
	10月			
	11月	第6章 仕入計画と 商品管理	仕入計画の手順等を学習し、商品や在庫の管理の基本であることを理解する。	期末 考查
	12月			
3 学期	1月	第7章 販売価格	販売価格の種類と構成について学習し、価格政策の重要性について理解する。	学年 末 考 査
	2月			
	3月			

学習の方法	学習プリントにより授業を進めるため、教科書等の持参物の忘れ物をしないことが大切です。また、解答の終了した学習プリントも必ずファイルしておくことが必要です。最後に授業への参加については、集中した態度で参加しましょう。
-------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	①	②	③	④	⑤
評価の観点	マーケティングの主活動について関心を持ち、その知識の習得を目的として意欲的に取り組んでいる。	マーケティングに関する諸問題を経済生活との関連から的確に把握し、自ら思考する能力を身に付けている。	マーケティングの諸問題に対し、基礎的な知識と技術を使い、問題を解決する方法を身に付けている。	マーケティングを学習する目的を理解している。	
評価方法	評価の観点を踏まえ、定期考查の得点と平常点から総合的に評価を行う。平常点は、提出物や授業に取り組む姿勢を考慮して評価する。				